

都内の他県アンテナショップの状況について

令和5年5月8日
食のあきた推進課

1 アンテナショップの店舗数（令和4年4月1日現在）

	都道府県 (独立店舗)	都道府県 (集合型店舗)	市区町村 (独立店舗)	市区町村 (集合型店舗)	独立店舗計	集合型店舗計	合計
H20	30		6				36
H21	33		10				43
H22	35		14				49
H23	37		16				53
H24	34		20				54
H25	38		16				54
H26	39		13				52
H27	42		13				55
H28	38	4	16	7	54	11	65
H29	38	4	18	12	56	16	72
H30	38	4	20	14	58	18	76
R1	39	5	21	14	60	19	79
R2	38	4	24	15	62	19	81
R3	37	4	25	5	62	9	71
R4	36	3	23	5	59	8	67

出典：（一財）地域活性化センター「自治体アンテナショップ実態調査」

※独立店舗は単独で店舗を構えているもの、集合型店舗はコンビニや商業施設等の一部に併設されたもの

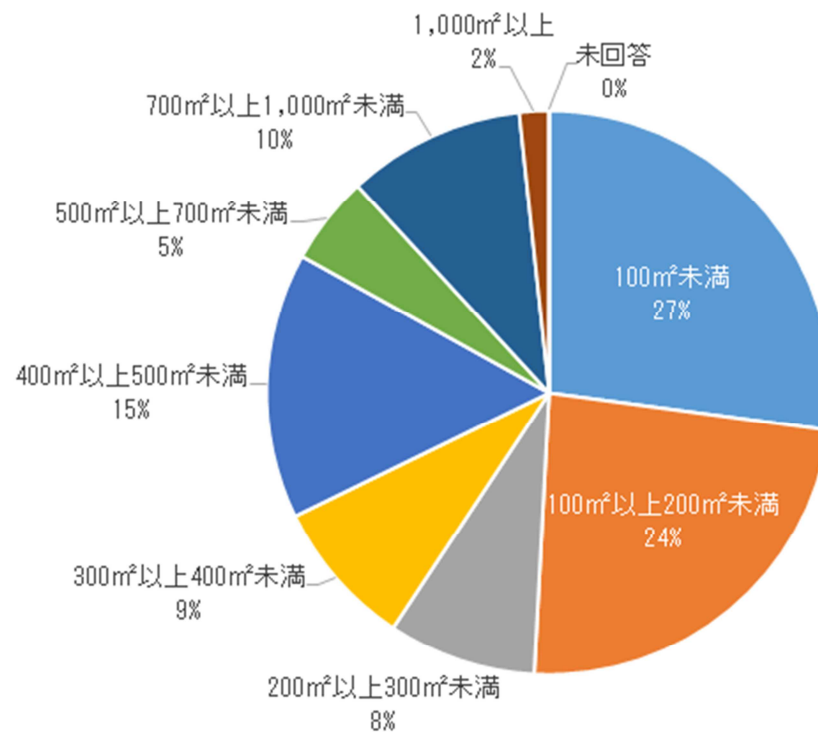
- コロナ禍以降、都道府県設置のアンテナショップは減少傾向にあり、令和4年度は59店舗。
- 上記調査以降の令和4年度の動きとして、銀座に開設されていた群馬県「ぐんまちゃん家」が令和4年12月に閉店、沖縄県「わしたショップ」が令和5年2月に銀座から有楽町の交通会館に移転、福井県「ふくい食の國 291」が銀座で店舗を拡大しリニューアルオープンした。

2 店舗面積

面積	店数	
	R4年度 (R3年度実績)	R1年度 (H30年度実績)
100㎡未満	16	16
100㎡以上200㎡未満	14	12
200㎡以上300㎡未満	5	7
300㎡以上400㎡未満	5	8
400㎡以上500㎡未満	9	7
500㎡以上700㎡未満	3	3
700㎡以上1,000㎡未満	6	5
1,000㎡以上	1	1
未回答	-	1
合計	59	60

出典：(一財) 地域活性化センター「自治体アンテナショップ実態調査」

R4年度（R3年度実績）構成比



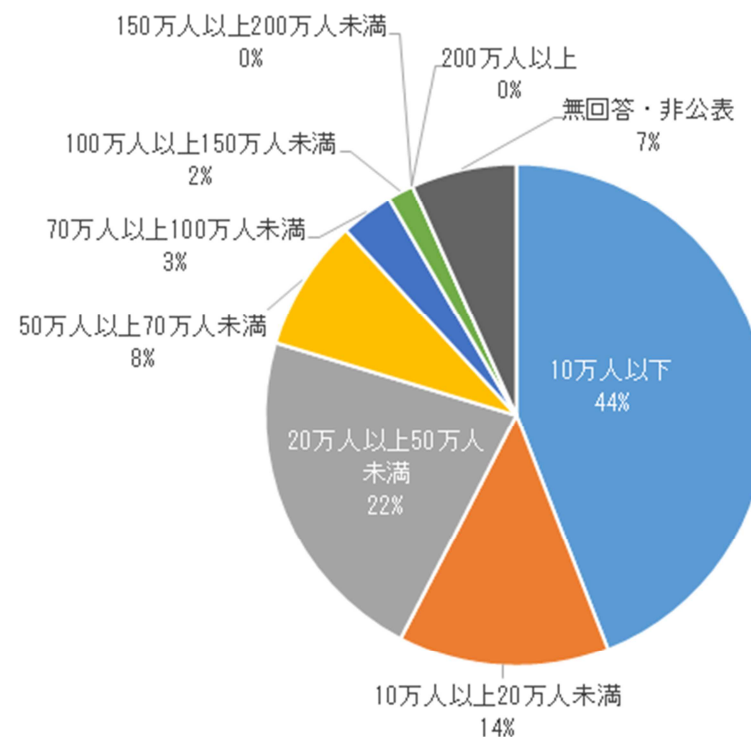
- 「あきた美彩館」は323.3㎡で上位4割に入る店舗面積。
- コロナ禍以降、200㎡～400㎡未満の店舗が減少している（▲5）一方、100㎡～200㎡未満（+2）及び400㎡～500㎡未満（+2）の店舗が増加している。
- 1,000㎡以上の面積の店舗は「表参道・新潟館ネスパス」（新潟県／表参道）の1店舗のみ。

3 年間入館者数

年間入館者数	店数	
	R4年度 (R3年度実績)	R1年度 (H30年度実績)
10万人以下	26	23
10万人以上20万人未満	8	5
20万人以上50万人未満	13	16
50万人以上70万人未満	5	7
70万人以上100万人未満	2	3
100万人以上150万人未満	1	1
150万人以上200万人未満	0	2
200万人以上	0	1
無回答・非公表	4	2
合計	59	60

出典：(一財) 地域活性化センター「自治体アンテナショップ実態調査」

R4年度（R3年度実績）構成比



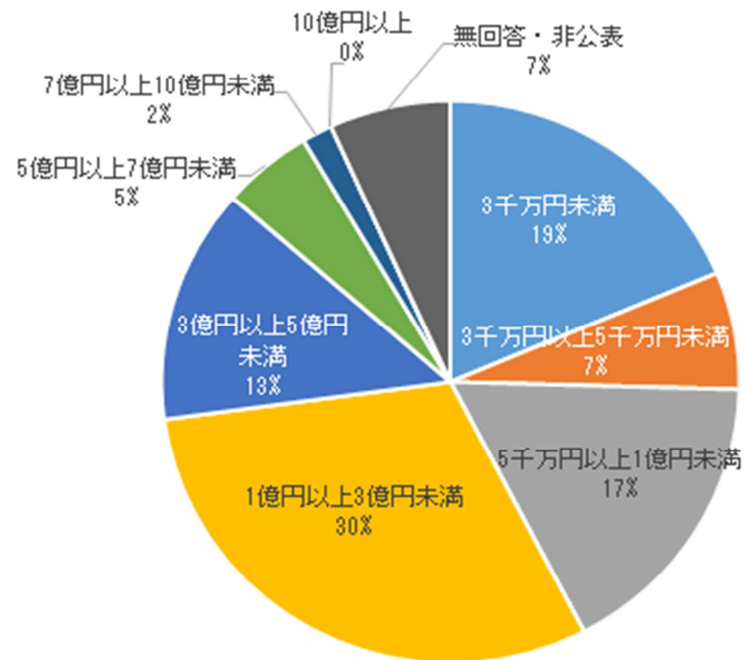
- 「あきた美彩館」の年間入館者数は約9.8万人（レジ客数）。
- 100万人に達した店舗は「北海道どさんこプラザ」（北海道／有楽町）の1店舗のみ。ただし、コロナ禍以前は200万人を超えており、その水準には回復していない。
- コロナ禍以降、入館者数は減少傾向。20万人～100万人、150万人以上の店舗が減少し、20万人未満の店舗が増加している。

4 売上額

①年間売上額

年間売上額	店数	
	R4年度 (R3年度実績)	R1年度 (H30年度実績)
3千万円未満	11	11
3千万円以上5千万円未満	4	6
5千万円以上1億円未満	10	5
1億円以上3億円未満	18	22
3億円以上5億円未満	8	8
5億円以上7億円未満	3	5
7億円以上10億円未満	1	0
10億円以上	0	2
無回答・非公表	4	1
合計	59	60

R4年度（R3年度実績）構成比



出典：（一財）地域活性化センター「自治体アンテナショップ実態調査」

- 「あきた美彩館」の年間売上額は約2.2億円で、中位の水準。
- 年間売上額が最も多かったのは、「北海道どさんこプラザ」（北海道／有楽町）の7億円以上10億円未満。
- 次いで、広島県（銀座）、新潟県（表参道）、沖縄県（銀座）が5億円以上7億円未満。
- 岩手県（銀座）、宮城県（東池袋）が4億円以上5億円未満。
- コロナ禍以前と比較して、10億円以上の店舗はゼロ（▲2）になり、5千万円以上1億円未満の店舗は増加（+5）した。

②部門別売上額

R4年部門別売上額 (R3年度実績)	店数		
	飲食	物販	物販 (オンライン)
3千万円未満	18	13	28
3千万円以上5千万円未満	4	2	0
5千万円以上1億円未満	11	9	2
1億円以上3億円未満	1	15	0
3億円以上5億円未満	0	5	0
5億円以上7億円未満	0	1	0
7億円以上10億円未満	0	1	0
10億円以上	0	0	0
無回答・非公表	25	13	29
合計	59	59	59

出典：(一財) 地域活性化センター「自治体アンテナショップ実態調査」

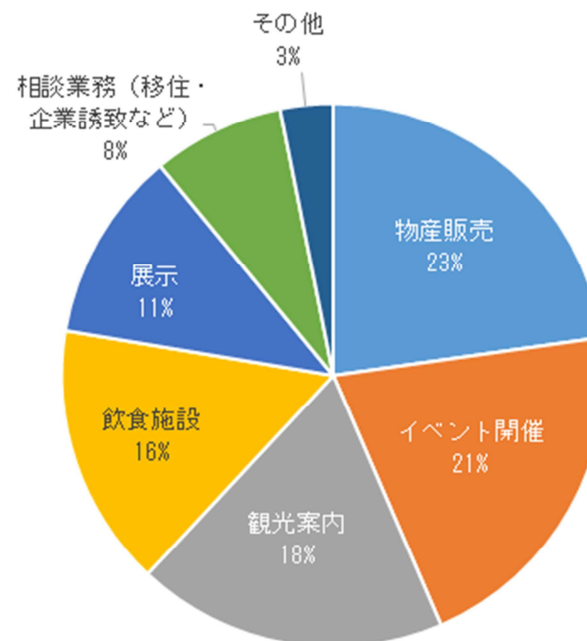
- 「あきた美彩館」の「飲食」は約0.7億円で全店舗中4位。「物販」は1.5億円、「物販(オンライン)」は100万円未満。
- 「飲食」の売上額が1億円に達したのは「かごしま遊楽館」(鹿児島県/有楽町)の1店舗のみ。
- 「物販」の売上額1位は「北海道どさんこプラザ」(北海道/有楽町)で7億円以上10億円未満。次いで、5億円以上7億円未満の沖縄県(銀座)、4億円以上5億円未満の岩手県(銀座)、新潟県(表参道)。
- 「物販(オンライン)」の売上額が5千万円以上1億円未満なのは長野県(銀座)、沖縄県(銀座)の2店舗のみ。
- 無回答・非公表の回答数が多い。

5 事業内容

事業内容	店数	
	R4年度 (R3年度実績)	R1年度 (H30年度実績)
物産販売	58	57
イベント開催	53	55
観光案内	47	49
飲食施設	40	39
展示	29	37
相談業務（移住・企業誘致など）	20	16
その他	8	13
未回答	-	1
合計	255	267

出典：（一財）地域活性化センター「自治体アンテナショップ実態調査」

R4年度（R3年度実績）構成比



- 「物産販売」はほぼ全ての店舗で実施。次いで、「イベント開催」、「観光案内」を挙げている。
- 上記3項目は約8割以上の店舗が該当しており、アンテナショップの基本的な機能といえる。
- コロナ禍以降、「イベント開催」（▲2）、「観光案内」（▲2）、「展示」（▲8）などが減少した一方、「相談業務（移住・企業誘致など）」（+4）が増加した。

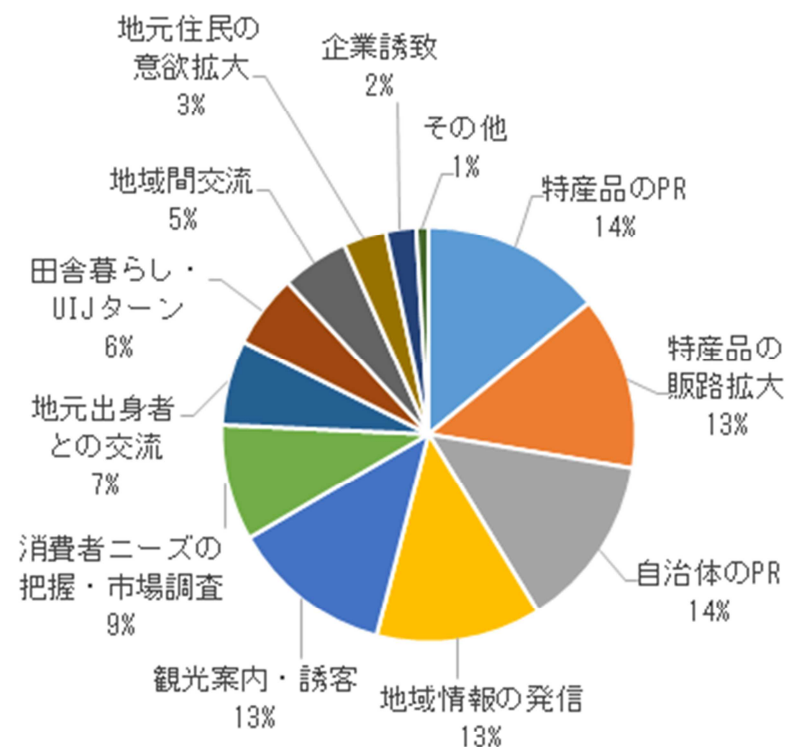
6 開設目的と運営効果

①開設目的

開設目的	店数	
	R4年度 (R3年度実績)	R1年度 (H30年度実績)
特産品のPR	59	57
特産品の販路拡大	57	54
自治体のPR	57	57
地域情報の発信	54	52
観光案内・誘客	53	53
消費者ニーズの把握・市場調査	38	36
地元出身者との交流	28	21
田舎暮らし・UIターン	24	23
地域間交流	22	16
地元住民の意欲拡大	14	15
企業誘致	10	6
その他	4	6

出典：(一財)地域活性化センター「自治体アンテナショップ実態調査」

R4年度（R3年度実績）構成比

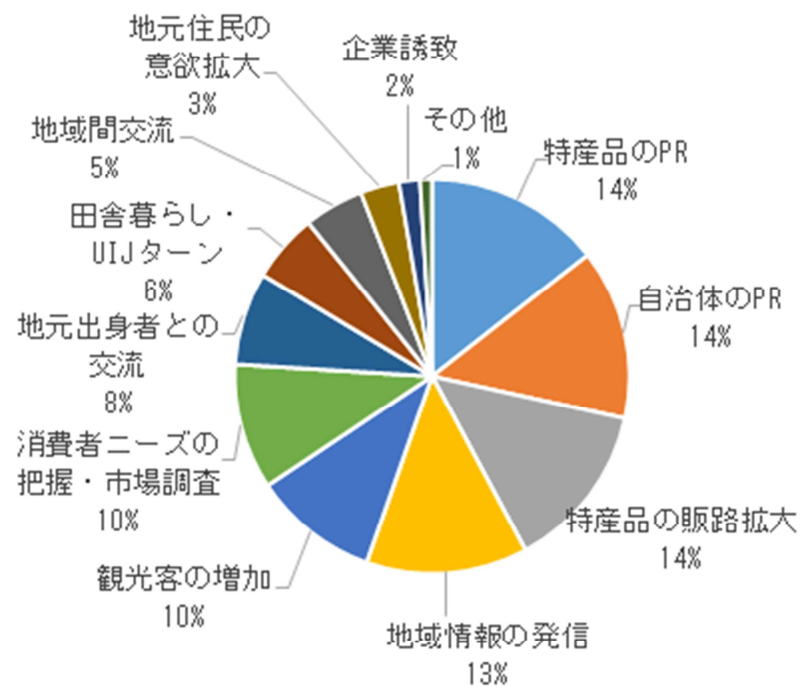


- 開設目的として多いのが「特産品のPR」で、全店舗が挙げている。
- 続く「特産品の販路拡大」、「自治体のPR」についても、9割以上の店舗で挙げられている。
- コロナ禍以降、多くの項目で増加しており、アンテナショップに期待する役割が増えていることが推察される。

②運営効果

運営効果	店数	
	R4年度 (R3年度実績)	R1年度 (H30年度実績)
特産品のPR	59	58
自治体のPR	57	58
特産品の販路拡大	56	55
地域情報の発信	54	55
観光客の増加	42	45
消費者ニーズの把握・市場調査	42	43
地元出身者との交流	31	18
田舎暮らし・UIJターン	23	23
地域間交流	20	17
地元住民の意欲拡大	13	15
企業誘致	7	4
その他	4	7

R4年度（R3年度実績）構成比

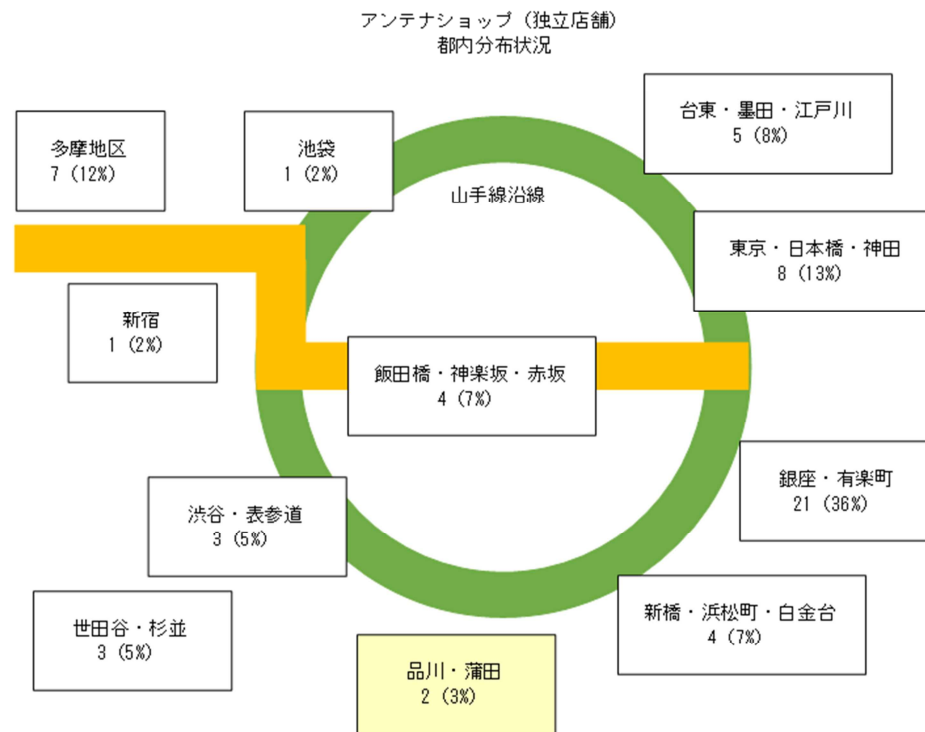


出典：（一財）地域活性化センター「自治体アンテナショップ実態調査」

- 運営効果として多いのが「特産品のPR」で、全店舗が挙げている。
 - 続く「特産品の販路拡大」、「自治体のPR」についても、9割以上の店舗で挙げられている。
 - コロナ禍以降、「地元出身者との交流（※）」（+13）が大きく増加している。
- ※地元ゆかりの芸能人・観光大使等を活用したイベントの開催等

7 都内分布状況

都内分布状況	店数
銀座・有楽町	21
世田谷・杉並	3
飯田橋・神楽坂・赤坂	4
池袋	1
品川・蒲田	2
多摩地区	7
東京・日本橋・神田	8
台東・墨田・江戸川	5
新橋・浜松町・白金台	4
渋谷・表参道	3
新宿	1
合計	59



出典：（一財）地域活性化センター「自治体アンテナショップ実態調査」

- 東京都内の23区では、中央区及び千代田区に集積しており、特に銀座・有楽町、東京・日本橋・神田に店舗が集積している。
- 次いで港区が多く、新橋にも店舗が集まっている。
- 品川・蒲田は、「あきた美彩館」と「小さな村 g7 ショップ」（山梨県丹波山村）の2店舗のみ。

【参考】（一財）地域活性化センター「自治体アンテナショップ実態調査」調査対象店舗一覧

No.	都内分布状況	都道府県	市町村	店舗名	所在地	備考
1	銀座・有楽町	北海道		北海道どさんこプラザ有楽町店	千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 1F	
2		青森県	八戸市	八戸都市圏交流プラザ「8base」	千代田区内幸町 1-7-1 日比谷 OKUROJI 内 H09	
3		岩手県		いわて銀河プラザ	中央区銀座 5-15-1	
4		山形県		おいしい山形プラザ	中央区銀座 1-5-10 ギンザファーストファイブビル 1F・2F	
5		茨城県		BARAKI sense	中央区銀座 1-2-1 紺屋ビル 1F	
6		群馬県		「ぐんまちゃん家」	中央区銀座 7-10-5 The ORB Luminous1F・2F	R4.12 月閉店
7		長野県		銀座 NAGANO	中央区銀座 5-6-5 NOCOビル 1F・2F・5F	
8		福井県		食の國 福井館	中央区銀座 1-3-3	R4.2 月閉店、R5.2 月 リニューアルオープン
9		富山県		いきいき富山館	千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館地下 1F	
10		石川県		いしかわ百万石物語・江戸本店	中央区銀座 2-2-18 TH 銀座ビル	
11		石川県	金沢市	dining gallery 銀座の金沢	中央区銀座 1-8-19 キラリギンザ 6F	
12		和歌山県		わかやま紀州館	千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館地下 1 階	
13		島根県		日比谷しまね館	千代田区有楽町 1-2-2 日比谷シャンテ地下 1F	
14		広島県		ひろしまブランドショップ TAU	中央区銀座 1-6-10 銀座上ービルディング	
15		高知県		まるごと高知	中央区銀座 1-3-13 オーププレミア	
16		長崎県	平戸市	有楽町ひらど商館	千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館地下 1F	
17		長崎県	平戸市	平戸からありがとう	千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館地下 1F	
18		熊本県		銀座熊本館	中央区銀座 5-3-16	
19		大分県		大分県フラッグショップ「坐来大分」	千代田区有楽町 2-2-3 ヒューリックスクエア東京 3F	
20		鹿児島県		かごしま遊楽館	千代田区有楽町 1-6-4 千代田ビル 1F・2F・3F	
21		沖縄県		銀座わしたショップ本店	千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 1 階	R5.2 月移転

No.	都内分布状況	都道府県	市町村	店舗名	所在地	備考
22	世田谷・杉並	北海道	中川町	ナカガワのナカガワ	世田谷区赤堤 4-42-18	
23		岩手県	大船渡市	大船渡ふるさと交流センター(三陸SUN)	杉並区和田 3-59-9 第三加部ビル 1F	
24		山形県	河北町	河北町アンテナショップかほくらし	世田谷区三軒茶屋 2-12-10	
25	飯田橋・神楽坂・赤坂	青森県		あおもり北彩館東京店	千代田区富士見 2-3-11	
26		青森県	青森市	AoMoLink～赤坂～	港区赤坂 3-13-7 サクセス赤坂ビル 1F	
27		青森県	つがる市	果房 メロンとロマン	新宿区神楽坂 3-6-92	
28		島根県	津和野町	TSUWANOW T-SPACE	文京区小石川 2-25-10 パークホームズ小石川 103-3	
29	池袋	宮城県		宮城ふるさとプラザ(愛称:コ・コ・みやぎ)	豊島区東池袋 1-2-2 東池(とういけ)ビル 1F・2F	
30	品川・蒲田	秋田県		あきた美彩館	港区高輪 4-10-8 ウイング高輪 WEST-Ⅲ 1F	
31		山梨県	丹波山村	小さな村 g7 ショップ	大田区蒲田 5-13-1 グランデュオ蒲田	
32	多摩地区	山形県		山形県飯豊町アンテナショップ IIDE	杉並区高円寺北 2-7-6	
33		東京都	武蔵野市	アンテナショップ「麦わら帽子」	武蔵野市吉祥寺本町 2-33-1	
34		東京都	稲城市	いなぎ発信基地ペアテラス	稲城市東長沼 516-2	
35		東京都	府中市	郷土の森観光物産館	府中市是政 6-32-10	
36		東京都	西東京市	まちテナ西東京	西東京市田無町 4-1-2	
37		東京都、長野県	多摩市、富士見市	多摩市&長野県富士見町共同アンテナショップ Ponte(ポンテ)	多摩市永山 1-4 グリナード永山 1F	
38		長野県	木島平村	木島平村アンテナショップ「新鮮屋」	調布市小島町 1-34-11	

No.	都内分布状況	都道府県	市町村	店舗名	所在地	備考
39	東京・日本橋・神田	福島県		日本橋ふくしま館 MIDETTE	中央区日本橋室町 4-3-16 柳屋大洋ビル 1F	
40		山梨県		Cave de ワイン県やまなし	中央区日本橋 2-3-4 日本橋プラザビル 1F	
41		富山県		日本橋とやま館	中央区日本橋室町 1-2-6	
42		三重県		三重テラス	中央区日本橋室町 2-4-1 「YUITO ANNEX」1F・2F	
43		滋賀県		ここ滋賀	中央区日本橋 2-7-1	
44		兵庫県	洲本市	日本橋室町すもと館	中央区日本橋室町 4-4-3	
45		山口県		おいでませ山口館	中央区日本橋 2-3-4 日本橋プラザビル 1F	
46		長崎県		日本橋 長崎館	中央区日本橋 2-1-3 アーバンネット日本橋二丁目ビル 1F	
47		台東・墨田・江戸川	栃木県		「とちまるショップ」	墨田区押上 1-1-2 東京スカイツリータウン・ソラマチ 4F
48	東京都		台東区	ふるさと交流ショップ 台東	台東区浅草 4-36-5	
49	東京都		北区	渋沢×北区飛鳥山おみやげ館	北区西ヶ原 2-16	
50	東京都		江戸川区	伝統工芸カフェ・アルティザン	江戸川区篠崎町 7-20-19-3F(篠崎文化プラザ内)	
51	東京都		江戸川区	アンテナショップ エドマチ	江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀内	
52	新橋・浜松町・白金台	東京都		東京愛らんど	港区海岸 1-12-2 竹芝客船ターミナル内	
53		奈良県		奈良まほろば館	港区新橋 1 丁目 8-4 SMBC 新橋ビル 1F・2F	
54		鳥取県、岡山県		とっとり・おかやま新橋館	港区新橋 1-11-7 新橋センタープレイス 1・2 階	
55		香川県、愛媛県		香川・愛媛せとうち旬彩館	港区新橋 2-19-10 新橋マリンビル 1F・2F	
56	渋谷・表参道	新潟県		表参道・新潟館ネスパス	渋谷区神宮前 4-11-7	R6.4月銀座に移転 予定
57		福井県		ふくい南青山 291	港区南青山 5-4-41 グラッセリア青山内	
58		徳島県		Turn Table	渋谷区神泉町 10-3	
59	新宿	宮崎県		新宿みやざき館 KONNE	渋谷区代々木 2-2-1 新宿サザンテラス内	